園だより１１月

あなたがたの心を喜びで満たしてくださっているのです。

使徒言行録１４章１７節

朝夕の涼しさに、いよいよ秋の深まりを感じる季節となりました。食欲の秋、運動の秋、読書の秋… 子どもたちと共にさまざまな秋を味わいながら過ごしていきたいものです。

10 月 17 日（土）、快晴の秋空のもと無事に運動会を開催することができました。前日準備から当日の 準備・後片付けに至るまで、保護者の皆様の温かいご協力に心より感謝申し上げます。 皆様の大きな声援と拍手は子どもたちの心にしっかりと届き、溢れんばかりの達成感と成長した姿を見せてくれました。

２学期が始まって以来、子どもたちは心と体をいっぱいに動かしてきました。つくし・ことり組、 年少組、年中組は、普段の保育で担任が読み聞かせた絵本の世界を伸び伸びと表現してくれました。 年長ゆり組では「どんな種目をしたいか」をみんなで話し合い、障害物走、リレー、親子対抗綱引き、 玉入れに決定しました。当園の運動会は、毎年決まった演目をこなすのではなく、「今の子どもたちの姿」 を見ていただくことを大切にしています。「この時」「今」だからこその輝きを感じていただけたのではないでしょうか。

運動会が終わった翌週も、園庭で跳び箱を楽しんだり、お部屋で絵本のシーンをごっこ遊びで演じたり する姿が見られました。子どもたちにとって運動会はゴールではなく、日々の遊びの延長線上にあるひとつの通過点なのだと改めて感じさせてくれます。

これからクリスマスに向けて、園内には少し落ち着いた静かな時間が流れます。２学期前半の活気ある雰囲気とはまた異なる穏やかな時間の中で、保育者は子どもたち一人ひとりに優しく寄り添い、イエス様 のご誕生を共に喜び合うひとときを大切に育んでまいります。 今月もさまざまな行事が続きますが、保護者の皆様と共に子どもたちの健やかな成長を見守ってまいりたいと思います。引き続きのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

園長 草分 俊一